

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年 6 月 9 日

作成者： 三宅真理子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
こくさいひろば芦屋	
事業名	日時 (期間), 場所
母語教室 ロシア語教室 ロシア料理体験	ロシア語教室 4回・8時間 (会場: 浜風小学校会議室) ロシア料理体験 2回・4時間 (会場: コープこうべ浜芦屋店集会室)
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
学習者のお母さんたちが母語教室講師となって、毎回 2 時間程度、言葉と文化などを勉強するロシア語教室を 4 回、またロシア料理を体験する料理教室を 2 回開催しました。 地域の方々だけでなく、ロシアに興味のある県外の方々の参加があり、そのことで、新しいネットワークができた。	総数 166 人
	参加者数
	総数 166 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
講師は、学習者の保護者(外国人)および学習者がおこなっている。外部参加者として、地域の日本人の親子参加もあり、外国人から学べる場として好評をえた。学習者が自主性をもって講座に取り組み、自らの特技を發揮する機会となったことで、自信につながったと思う。ロシアの関連機関や芦屋市の広報誌に取り上げられたことにより、子供たちの母語学習への意欲も向上し、保護者(外国人)の地域社会との繋がりも広がった。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
今年度は、地域に向けて、外国人メンバーが得意なこと(料理、美容など)を講師となって講座を開催する。地元自治会からの声も上がってきており、こうした講座を地域の集会所で開催し、様々な年代の方々に参加していただくことで、外国人と地域の方々との関係づくりにつながっていけばと考えている。また、本会は、地域に住む外国人のための日本語学習や教科学習も行っており、学習した日本語を活用する場として、このような講座を積極的に開催していきたい。	